

講義コード [2-1]		開講区分	1 学年	前	後
育 林 技 術 1		コマ数	講義(座学・実習)15コマ		
		講師	藤本千寛、志方隆司、廣末絹男		
目的	単層林施業の育林体系を学び、施業種を実習で体験する。				
概要	植栽の実習、初期保育(下刈、ひも枝打ち、除伐)対象齢級の施業地見学、間伐対象林の選木実習、枝打ちの実習等を行う。				
講義	テーマ	講義内容			
1	初期保育	下刈、除伐、枝打ちに関する講義			
2	植栽地(若齢林)見学	植栽～15年後の施業地を見学し、植栽木の生長と、下刈、つる切り、除伐、ひも枝打ち等の施業の実際を学ぶ			
3	高齢級人工林見学	植林され、適切に手入れ管理された高齢級人工林を見学することで、育林の方向性を確認するとともに、間伐等実習での作業の意義を学ぶ			
4					
5	間伐講義	間伐の意義と、定性間伐・定量間伐等の分類、定性間伐を行うための知識を講義			
6	選木実習	定性間伐の選木法や着眼点を学び、ヒノキ林のプロット調査、選木を行う			
7					
8					
9	枝打講義	枝打ちの意義と枝打ちの技法を講義			
10	枝打実習	人工林の枝打ち実習			
11					
12	植栽講義	植栽方法や一貫作業システムの知識を講義			
13	植栽実習	単層林(一斉造林)の植栽実習 植栽の準備である地拵えや苗木の植栽方法を確認し、現地で実習を行う			
14					
15	テスト				
評価方法	評価タイプ:B				
テキスト	必要な資料を配布します				
参考書					
備考	下刈実習＝刈払い実習 間伐実習＝伐木・造材実習2 列状間伐実習＝高性能操作士実習 で実施。				

講義コード [2-2]		開講区分	2 学年 前 ・ 後
育 林 技 術 2		タイプ・総コマ数	講義(座学・実技) 16コマ
		講 師	藤本千寛、志方隆司、廣末絹男 外部講師
目 的	森林・樹木の生理・生態を理解し、健全な森林の育成及び多様な森林整備の技術を修得する		
概 要	広葉樹施業、針広混交林施業、天然生林施業等の多様な森林整備を理解し、地域の生態系に即した環境適応型植栽の知識と技術を修得する		
講義	テーマ	講義内容	
1	海岸防災林整備	海岸特有の気象、土壌条件等を理解し、海岸防災林の健全な育成にむけた、樹木の生理的ストレスや生育過程を学ぶ	
2			
3	広葉樹林育成(ケヤキ林)	丹後半島で生育するケヤキ林の土壌、地形等から、広葉樹特有の生育特性を学び、植栽配置や育成管理の応用技術を学ぶ	
4			
5	下刈り実習(補植含む)	植栽した事業地の下刈りを行い、植栽木の適正な育成を図る併せて、この時点で枯損している苗木についてコンテナ苗の補植を行う	
6			
7	新植地の獣害対策	皆伐・再造林が進む中で、再造林地でのシカ被害対策について現地を見学を行い、今後の植栽方法について検討する	
8			
9	針広混交林施業	広葉樹施業、針広混交林施業、天然生林施業等、多様な森林整備について整理し、針広混交林施業方法の1つとして、残置広葉樹による針葉樹の植栽地の見学する	
10			
11	天然生林施業(クヌギ林整備・更新)	京丹波町内で実施されている「お茶炭」生産を目的とするクヌギ林の育成方法を学び、植栽地を見学する	
12			
13	一貫作業システム	コンテナ苗やドローンを使用した一貫作業システムについての講義や現場状況を学ぶために実践中の現場を見学する	
14			
15			
16			
評価方法	評価タイプ:B		
テキスト	必要な資料を配布します		
参考書			
備 考	コンテナ苗の育苗:育苗技術 防災林整備:森林機能保全		

講義コード [2-3]		開講区分	1 学年	前	後
育 苗 技 術		タイプ・総コマ数	実習	20	コマ
		講 師	小川享、廣末絹男		
目 的	造林樹木の育苗と管理技術を習得し、実生、挿し木どちらからでも苗木を育成できる人材を養成する。				
概 要	有用樹種の採種・播種・挿し木・接ぎ木～育苗管理～出荷までの技術を苗畑を中心として習得。 また、林業種苗生産事業者講習会への参加を通して、種苗に関する法令、系統・品種について知識を獲得する。				
講義	テーマ	講義内容			
1	播種実習(4月)	マツ等の播種技術の習得			
2		コンテナ苗の育成技術の習得			
3	挿し木実習(6月)	広葉樹等の挿し木技術の習得			
4					
5	種子採取と保存技術(10月)	有用樹種の種子採取・選別技術の習得			
6					
7					
8					
9	苗木の掘取・出荷(11月)	苗木の掘取りから出荷までの技術習得			
10		コンテナ苗の育成技術の習得			
11					
12					
13	林業種苗生産者講習会(1月)	育種技術の内容と種苗法の概要			
14		苗木生産計画、苗畑の設計・管理、育苗作業			
15		日本各地の苗の系統と産地について			
16		新技術(セラミック苗・ポット苗他)の実情と効率化			
17	接ぎ木実習(3月)	広葉樹等の接ぎ木技術習得			
18					
19					
20					
評価方法	評価タイプ:D				
テキスト	『林業種苗の生産・配布に必要な知識』 その他は必要な資料を配布します				
参考書	『林業技術ハンドブック』(社団法人全国林業改良普及協会)※9章のみ				
備 考					

講義コード [2-4]		開講区分	1 学年	前	後
樹 木 実 習 1		コマ数	講義(座学) 1コマ	実習23コマ	
		講師	川辺龍太郎、西田三郎ほか		
目的	自然分布、あるいは人為的に植栽された樹木を識別し、多様な用途に利用されている樹木、約150種を覚えて将来の職務につなげる。				
概要	実習では、山野や街中に生育する樹木を観察し、採集して識別する。各回の実習後、採集した樹木を同定する試験を行う。				
講義	テーマ	講義内容			
1	樹木の見分け方の基礎	日本の森林・樹木を概観し、樹木を識別するポイントを講義する。(葉の形、葉脈、鋸歯、葉序、冬芽、枝ぶり、樹皮模様など) 図鑑の使い方			
2	現地実習①	夜久野緑化センター周辺での樹木の観察			
3	現地実習①	夜久野緑化センター周辺での樹木の観察・同定試験			
4	現地実習②	君尾山での樹木の観察			
5	現地実習②	君尾山での樹木の観察			
6	現地実習②	君尾山での樹木の観察			
7	現地実習②	君尾山での樹木の観察・同定試験			
8	現地実習③	琴滝周辺の樹木の観察			
9	現地実習③	琴滝周辺の樹木の観察			
10	現地実習③	琴滝周辺の樹木の観察			
11	現地実習③	琴滝周辺の樹木の観察・同定試験			
12	現地実習④	夜久野緑化センター周辺での樹木の観察			
13	現地実習④	夜久野緑化センター周辺での樹木の観察・同定試験			
14	現地実習⑤	京都府立大学大野演習林内での樹木の観察			
15	現地実習⑤	京都府立大学大野演習林内での樹木の観察			
16	現地実習⑤	京都府立大学大野演習林内での樹木の観察			
17	現地実習⑤	京都府立大学大野演習林内での樹木の観察・同定試験			
18	現地実習⑥	升谷での樹木の観察			
19	現地実習⑥	升谷での樹木の観察			
20	現地実習⑥	升谷での樹木の観察			
21	現地実習⑥	升谷での樹木の観察・同定試験			
22	林大で実習⑦	最終試験対策実習(林業大学校周辺)			
23	林大で実習⑦	最終試験対策実習(林業大学校周辺)			
24	最終試験(林大)	最終試験			
評価方法	評価タイプ:A(試験は実習ごとに行い、その総計で評価します。)				
テキスト	京都府立林業大学校必修樹木一覧				
参考書	山溪ハンディ14「樹木の葉」(増補改訂版)、「山溪ハンディ図鑑3,4,5 樹に咲く花」、 検索入門「樹木①・②」(保育社)				
講義等に必要な物品(備品・消耗品)					
ルーペ(10倍)、剪定バサミ、筆記具、野帳、標本用資材一式(荷札、透明ゴミ袋(45 μ m)、台紙、ラベル紙、 貼り付けテープ(ラミントンテープ、和紙粘着テープ)等					

講義コード [2-5]		開講区分	2 学年 (前) (後)
樹 木 実 習 2		タイプ・総コマ数	実習 26 コマ
		講 師	川辺龍太郎、西田三郎ほか
目 的	自然分布あるいは人為的に植栽された樹木を識別し、多様な用途に利用されている樹木、(樹木実習1で学んだものを含めて)約150種を覚えて将来の職務につなげる。		
概 要	実習では、山野や街中に生育する樹木を観察し、採集して識別する。各回の実習後、採集した樹木を同定する試験を行う。		
講 義	テーマ	講義内容	
1	現地実習①	琴滝周辺の樹木の観察	
2	現地実習①	琴滝周辺の樹木の観察・同定試験	
3	現地実習②	君尾山周辺の樹木の観察	
4	現地実習②	君尾山周辺の樹木の観察	
5	現地実習②	君尾山周辺の樹木の観察	
6	現地実習②	君尾山周辺の樹木の観察・同定試験	
7	現地実習③	京丹後市内(経ヶ岬)の樹木の観察	
8	現地実習③	京丹後市内(経ヶ岬)の樹木の観察	
9	現地実習③	京丹後市内(経ヶ岬)の樹木の観察	
10	現地実習③	京丹後市内の樹木の観察・ふりかえりシートの作成(テストの代替)	
11	現地実習④	仏主(「七色の樹」・森林公園)周辺の樹木の観察	
12	現地実習④	仏主(「七色の樹」・森林公園)周辺の樹木の観察	
13	現地実習④	仏主(「七色の樹」・森林公園)周辺の樹木の観察	
14	現地実習④	仏主(「七色の樹」・森林公園)周辺の樹木の観察・同定試験	
15	現地実習⑦	林大周辺の樹木の観察	
16	現地実習⑦	林大周辺の樹木の観察・同定試験	
17	現地実習⑤	京都府立大学大野演習林の樹木の観察	
18	現地実習⑤	京都府立大学大野演習林の樹木の観察	
19	現地実習⑤	京都府立大学大野演習林の樹木の観察	
20	現地実習⑤	京都府立大学大野演習林の樹木の観察・同定試験	
21	現地実習⑥	京都御苑での樹木の観察	
22	現地実習⑥	京都御苑での樹木の観察	
23	現地実習⑥	京都御苑での樹木の観察	
24	現地実習⑥	京都御苑での樹木の観察・ふりかえりシートの作成(テストの代替)	
25	林大で実習⑧	最終試験対策実習(林業大学校周辺)	
26	最終試験(林大)	最終試験	
評価方法	評価タイプ:A(試験は実習ごとに行い、その総計で評価します。)		
テキスト	京都府立林業大学校必修樹木一覧		
参 考 書	山溪ハンディ14「樹木の葉」(増補改訂版)、「山溪ハンディ図鑑3,4,5 樹に咲く花」、 検索入門「樹木①・②」(保育社)		

講義コード [2-6]		開講区分	2 学年 前 ・ 後
育 林 技 術 3		タイプ・総コマ数	講義(座学・実技) 10コマ
		講 師	藤本千寛、外部講師
目 的	労働安全衛生規則第59条の41に掲げる業務に係る特別教育		
概 要	ロープ高所作業特別教育の習得 フルハーネス型安全帯特別教育の習得 特殊伐採の現場を見学		
講義	テーマ	講義内容	
1	ロープ高所作業特別教育	ロープ高所作業に関する知識(1時間)	
2		メインロープ等に関する知識(1時間)	
3		労働災害の防止に関する知識(1時間)	
4		関係法令(1時間)	
5	フルハーネス型墜落制止用器具特別教育	ロープ高所作業の方法、墜落による労働災害の防止のための措置並びに墜落制止用具及び保護帽の取扱い(2時間)	
6		メインロープ等の点検(1時間)	
7		作業に関する知識(1時間)	
8		墜落制止用器具に関する知識(2時間)	
9	特殊伐採	労働災害の防止に関する知識(1時間)	
10		関係法令(30分)	
		墜落制止用器具の使用方法等(1時間30分)	
		人家裏や電線近く等の立木を伐採する特殊伐採の現場を見学することで、実際の道具の使い方や作業方法について学ぶ	
評価方法	評価タイプ:C		
テキスト	必要な資料を配布します		
参考書			
備 考			